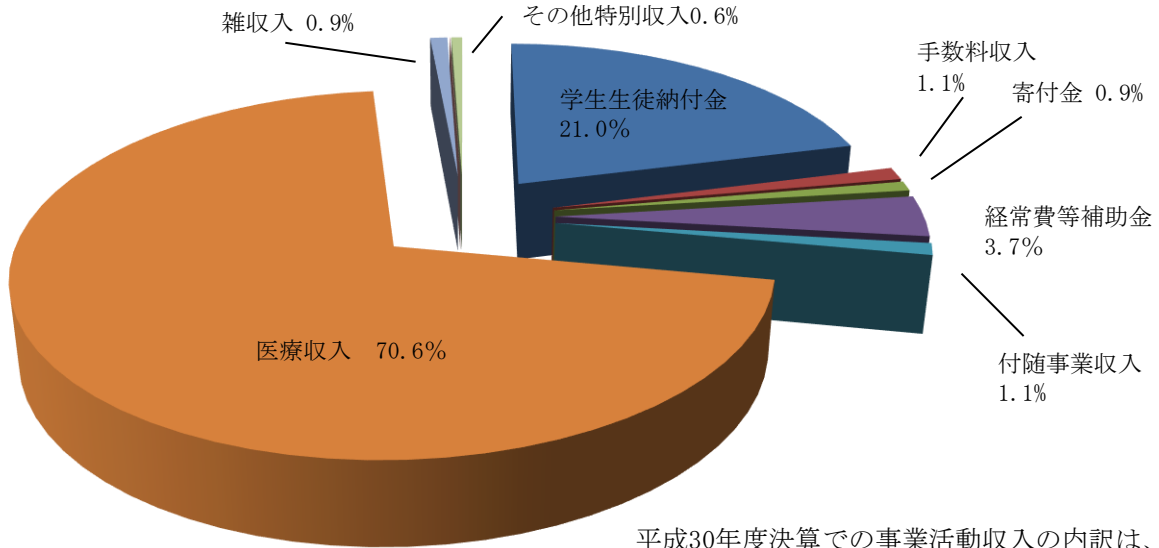
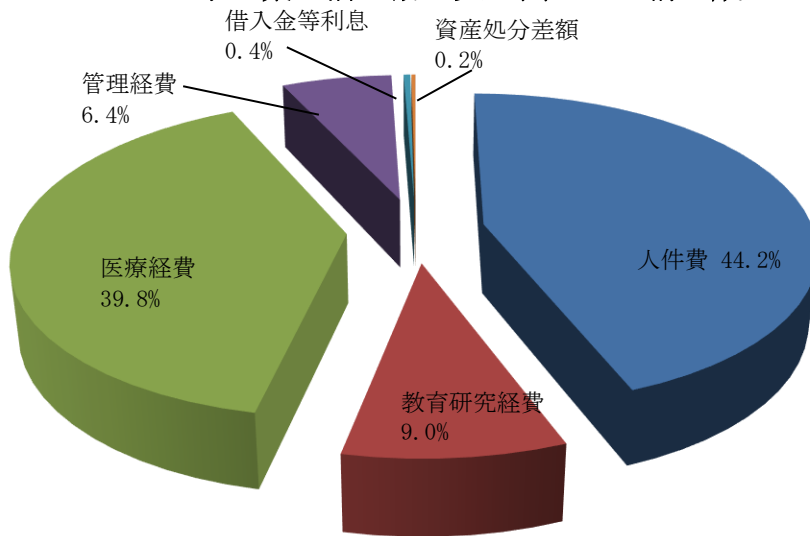


事業活動収入の構成比



平成30年度決算での事業活動収入の内訳は、学生生徒納付金(21.0%)、医療収入(70.6%)、経常費等補助金(3.7%)で学園の収入の大部分を占め、前年度比2.5%(12.5億円)増加の511.83億円となった。

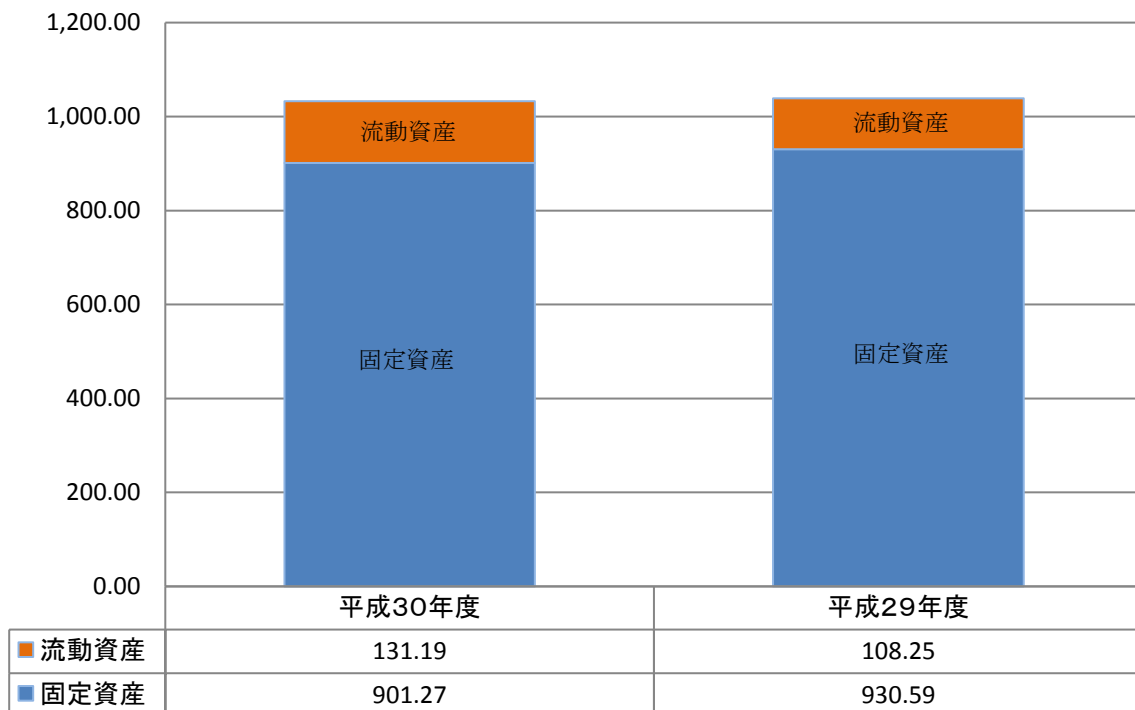
事業活動支出の構成比



事業活動支出の内訳は、人件費(44.2%)、医療経費(39.8%)、教育研究経費(9.0%)、管理経費(6.4%)等で支出の大部分を占めており、前年度比0.5%(3.01億円)増加の505.28億円となり、基本金組入前当年度収支差額(収入-支出)は+6.55億円となった。

貸借対照表（資産の部）

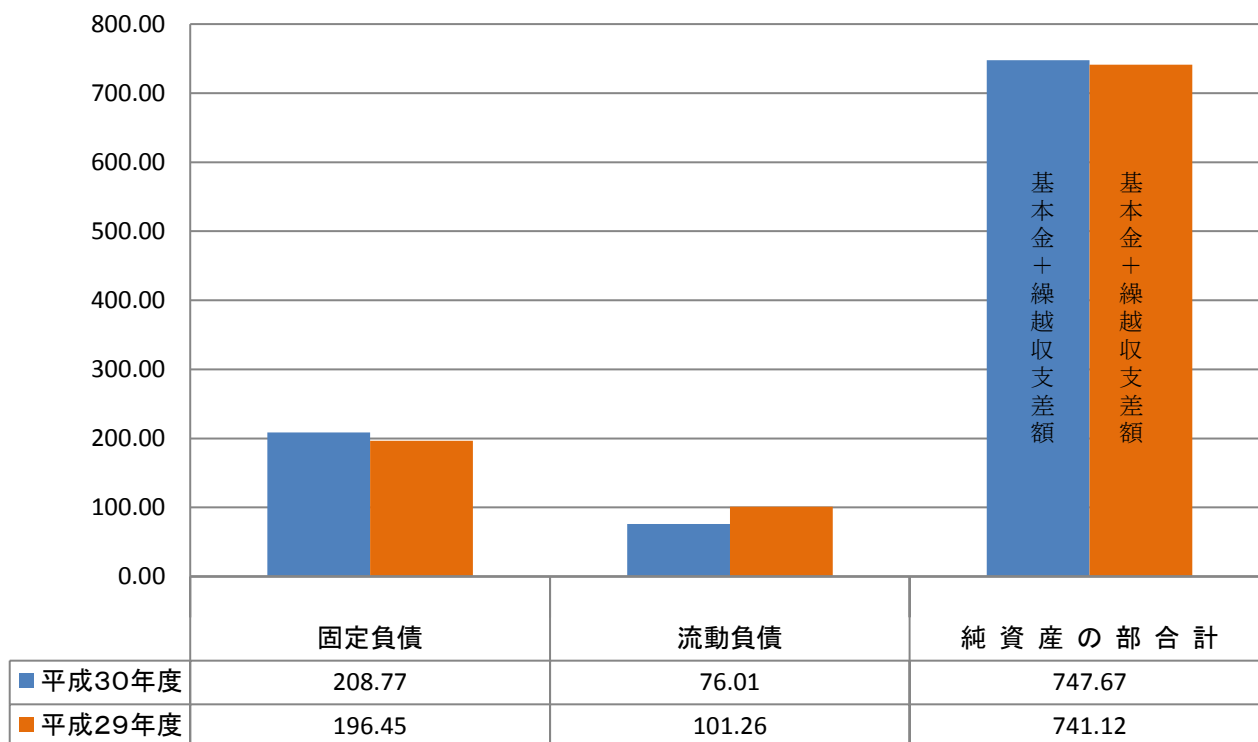
（単位 億円）



資産の部は、固定資産が前年度比3.2%(29.32億円)の減少、流動資産は前年度比21.2%(22.94億円)の増加となった。

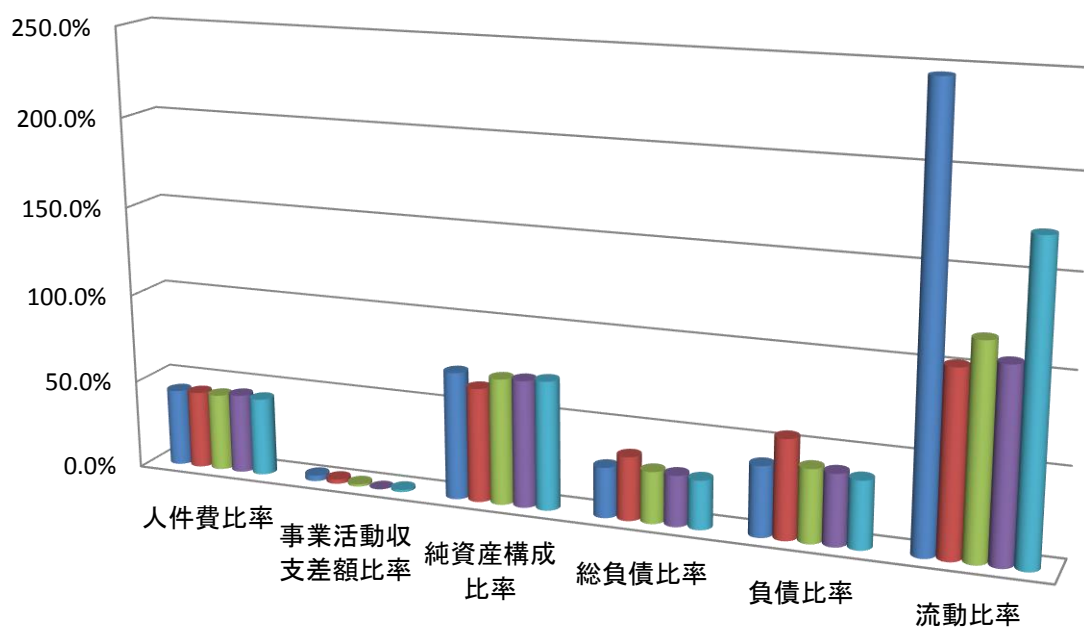
貸借対照表（負債及び純資産の部）

（単位 億円）



負債の部は、借入金、未払金の減少などで合計が前年度比4.3%(12.93億円)の減少となった。結果、純資産の部は基本金組入前当年度収支差額が収入超過となったことで、前年度比6.55億円増加の747.67億円となった。

主要財務指標の推移



	人件費比率	事業活動収支差額比率	純資産構成比率	総負債比率	負債比率	流動比率
■平成26年度	43.3%	3.1%	71.6%	28.4%	39.6%	246.0%
■平成27年度	43.5%	2.5%	64.2%	35.8%	55.9%	102.7%
■平成28年度	43.4%	1.3%	70.8%	29.2%	41.2%	117.9%
■平成29年度	44.7%	-0.6%	71.3%	28.7%	40.2%	106.9%
■平成30年度	43.9%	1.3%	72.4%	27.6%	38.1%	172.6%

- 人件費比率 … 人件費の経常収入に対する割合。低いことが望ましい。
- 事業活動収支差額比率 … 事業活動収入の基本金組入前当年度収支差額に対する割合。財政の安定させるには高い方が望ましい。
- 純資産構成比率 … 負債及び総資産の部に占める純資産の構成比率です。
- 総負債比率 … 負債及び純資産の部に占める負債の構成比率です。
- 負債比率 … 他人資金が純資産を上回っていないかどうかを示し、100%以下が望ましい。
- 流動比率 … 流動負債に対する流動資産の割合です。高い方が望ましい。